

①撮影取材は株式会社YRKandさんにて、あっという間の二時間でした ②創業当初から残っているすべての歴史 ③時代に先駆けた革新的な商品の記録 ④歴史を語る中許会長の誇らしげなお顔が非常に印象的でした ⑤社内に併設されているジム



をまわり、進駐軍専用のキャバレーのチケットやメニューなどありとあらゆる仕事をとり印刷業として再スタートを切りました。昭和23年にアメリカ視察に行ったのですが、印刷とは分解すれば「紙にインクで刷る」「紙の上に乗せる情報を考える」の2種類の仕事があり、刷るのは今後どんどん安くなり設備拡張勝負になる、しかし紙に乗せて伝える情報そのものを考えるのはクリエイティブイが求められるので、これからは発想で勝負することができると感じデザイン室を作りました。当時としては画期的、おそらく日本初のデザイン会社、その後の方向性を決定づける分岐点となったのです。

ちょうどそのころ、昭和23年にわたしは生まれました。大阪万博があった昭和45年に同志社大学を卒業し照明器具を取りあつかう小泉産業株式会社に入社しました。船場というのは直系長男が継ぐのが当たりまえの世界。次男であった私は家業を継ぐつもりはまったくありませんでした。小泉では販売担当。特販部では大阪を拠点に、大量の商品をトラックにのせ全国をまわる毎日。全部売らないと会社に戻らせてもらえないのでいろいろなところに行かないと売り切れない。電材ルート営業では日立、松下、東芝の大手相手に勝負にならない商談に明け暮れ、なかにはショールーム担当の時、雄琴での一号店、いわゆる大人のお風呂さんもありました。どうして全ての照明に防水するのか、派手な商品ばかり選定するのか最初はわからなかったのですが、部屋ができあがってくるなかで、ああそういうことかと深く理解できましたが(笑)。

そして入社から3年ほど経ったころ、起きたのがオイルショック。原材料価格が高騰し、しつかり生産管理する人間が必要だということで「戻つてきなさい」と父から連絡があり家業に急遽もどることになりました。昭和48年のことでした。

50年以上に渡り 行動規範となる 考え方との出会い

もどった時は東京にも事務所があり社員120名ほど。製作物のセンスも印刷レベルもすばらしく、想像以上のよい会社でした。仕入れを担当する生産管理部では営業担当別になつていた組織をボスター、カタログ、POP制作とか商品別に管理できるよう改革をすすめていき高品質を維持する組織にしました。そして生産管理をある程度おぼえたあとは営業で東京勤務に変わったのですが、そこでその後50年以上に渡りわたしの行動規範となるような考え方との出会いがあったのです。わたしのような2世経営者の集まる勉強会でこう言われました。〃地位・名誉・待遇・給与だけでは人は動かない。経営者として人を本当の意味で動かしたいのなら〃やりがい・目的・成長・達成感〃をあたえることが重要。人間の究極の欲望は自己実現であり、地位・名誉・待遇・給与だけをあたえている人事はすぐに限界が来る。〃この場所なら自分が成長できる、なりたい自分になることのできる環境がある〃そうおもえば人が頑張ることができるとし、そういう場を創りあげることができたら皆さんの会社は永久に

成長する。〃このコトバが強烈に刻みこまれ私の行動を変え、そこからはこのことだけを愚直に実践をしつづけてきました。

この考えかたは仕事だけではありません、茨木カンツリー倶楽部のキャディ委員長を拝命した時もそう。クラブもつてこい！ ボールさがしてこい！ ライン違うやないか、距離違うやないか、キャディさんは下僕あつかいされることもあります、そういったシーンを見るたび私は我慢ならなかった。キャディさんにも人格があり彼女らは仕事としてやっている。ゴルフと一緒にプレーする重要なパートナーとして大切に扱ってあげたい。キャディさん自身が満足して働けばゴルフ場の雰囲気もよくなるし、より気持ちよくゴルフもできる。そこでキャディさんの満足をあげるために服を新調したり、酷暑対策をしたり、職場環境改善などいろいろ手を打ちました。人つて大事にされていると感じたらまわりを大事にしはじめる。してもらったことは返したいのが人間の性。結果としてキャディさんの評判も、ゴルフ場の評判もよくなりました。クライアントであるゴルフアーの満足。そしてスタッフであるキャディさんの満足。この2つの満足が一致してはじめて会社の品質があがるのです。経営者にはタイプがあります。私の父は超ワンマンタイプ。対して私はボトムアップ型。その時代に必要とされることもちがうので一概に良否を比べられるものではなくあくまで違い。父が社長ころの大阪は焼け野原。何もなくなつてしまった状況のなかで事業をすすめるためには、合議制なんて言っていられませんが。強力なリーダーシップを持つ人が、ある意味独断